

「デジタル改革関連法を踏まえた看護職の人材活用システム」に関連した
看護職の就業継続・定着支援事業

「ナッジ理論や行動科学を活用し、職場環境を見直そう」研修実施要領

1. 目 的

行動経済学に基づくナッジ理論を学び、スタッフが自発的に望ましい行動を選択できる環境づくりについて理解を深める。また、ナッジ理論を活用した組織マネジメントの視点を習得し、自部署における行動変容を促進する実践能力を養う。

2. 主 催：公益社団法人 徳島県看護協会 徳島県ナースセンター

3. 対 象 者：すべての看護職

4. 開催日時：令和8年12月9日（水）13:30 ～ 15:30

5. 開催方法：ハイブリット（会場40名 Zoom50名）
徳島県看護会館 3階大研修室（徳島市北田宮1丁目329-18）

6. 参 加 費：無料（諸経費1,000円が必要）
manaable（マナブル）利用

7. 講 師：静岡社会健康医学大学院大学 准教授
厚生労働省 健康・生活衛生局 参与／医政局 参与
内閣府 沖縄健康医療福祉施策等アドバイザー
溝田 友里 先生

8. 内 容：「ナッジ理論の基礎」
・行動科学の基本
・事例
NuPSについて（事務局より説明）

9. 予 算：デジタル改革関連法を踏まえた看護職の人材活用システムに関連した、
看護職の就業継続・定着支援事業費

10. 駐 車 場：徳島県看護会館 駐車場